



2026年4月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年6月11日

上場会社名 株式会社Macbee Planet 上場取引所 東
 コード番号 7095 URL https://macbee-planet.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 千葉 知裕
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 川上 昂士 (TEL) 03(3406)8858
 定時株主総会開催予定日 2026年7月29日 配当支払開始予定日 2026年7月30日
 有価証券報告書提出予定日 2026年7月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期の連結業績(2025年5月1日~2026年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	50,579	△2.1	3,650	△29.4	3,617	△28.7	2,354	△31.7	2,353	△31.6	2,640	△23.7
2025年4月期	51,675	31.1	5,171	27.7	5,072	25.1	3,445	26.1	3,443	26.1	3,461	26.8

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年4月期	169.49	—	19.0	15.3	7.2
2025年4月期	243.41	—	30.4	22.9	10.0

(参考) 持分法による投資損益 2026年4月期 ー百万円 2025年4月期 ー百万円

(注) 2024年6月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり当期利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年4月期	24,091	12,691	12,614	52.4	1,012.71
2025年4月期	23,068	12,229	12,152	52.7	875.86

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月期	1,625	△903	△917	7,311
2025年4月期	△341	△1,037	△2,442	7,506

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年4月期	—	18.00	—	18.00	36.00	500	14.8	4.5
2026年4月期	—	0.00	—	55.00	55.00	685	28.7	5.4
2027年4月期(予想)	—	0.00	—	55.00	55.00		32.4	

3. 2027年4月期の連結業績予想(2026年5月1日~2027年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	0.8	3,000	△17.8	2,900	△19.8	1,900	△19.3	152.53

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年4月期	14,654,272株	2025年4月期	14,654,272株
② 期末自己株式数	2026年4月期	2,197,847株	2025年4月期	779,143株
③ 期中平均株式数	2026年4月期	13,888,246株	2025年4月期	14,146,960株

(注) 2024年6月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年4月期の個別業績(2025年5月1日~2026年4月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	5,697	40.1	3,390	56.3	3,330	56.1	3,280	69.5
2025年4月期	4,065	—	2,169	—	2,133	—	1,935	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期	236.22	—
2025年4月期	136.82	—

(注1) 2024年6月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しています。

(注2) 当社は、2023年11月1日に持株会社体制へ移行しているため、前々期と前期の実績値との間に差異が生じております。なお、適切な前期比較が実施できないため、2025年4月期の対前期増減率の記載を省略しております。

(注3) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年4月期	16,805		9,347		55.6	750.41		
2025年4月期	14,797		7,787		52.6	561.26		

(参考) 自己資本 2026年4月期 9,347百万円 2025年4月期 7,787百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。個人消費にも持ち直しの動きが見られるものの、米国の通商政策を巡る動向や中東情勢の緊迫化に伴う地政学的リスクの高まりなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場におきましては、オフライン媒体と比較して投資効率の検証が容易なデジタル媒体への予算シフトが引き続き堅調に推移いたしました。その結果、2025年のインターネット広告市場は前年比10.8%増の4兆459億円（*）となり、日本の広告市場に占める構成比が初めて過半数に達しました。一方で、足元ではスマートフォンアプリの普及やSNS、ショート動画、ライブ配信といった新興フォーマットの台頭、生成AIの登場などが検索行動を大きく変容させております。持続的な成長に向け、これら不可逆的な環境変化への迅速かつ的確な対応が求められております。

* 株式会社電通「2025年日本の広告費」より

こうした環境のもと、当社グループは、インターネット広告をより進化させたLTVマーケティングを提唱し、独自のテクノロジーの開発に力を入れ、事業拡大に向けた取り組みを進めました。しかしながら、一部の主要顧客における個別要因の影響を受けた結果、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高50,579百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益3,650百万円（前年同期比29.4%減）、税引前当期利益は3,617百万円（前年同期比28.7%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は2,353百万円（前年同期比31.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（LTVマーケティング事業）

当セグメントにおきましては、昨年から引き続き既存案件の拡大、新規案件の受注が堅調に推移したことに加え、独自のデータ取得技術を活用した施策を実施いたしました。しかしながら、一部の主要顧客における個別要因の影響を受けた結果、売上高は49,363百万円（前年同期比2.7%減）、セグメント利益は6,197百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,023百万円増加し、24,091百万円となりました。その主な要因は、営業債権及びその他の債権が487百万円、のれんが617百万円、その他の金融資産が742百万円増加した一方で、現金及び現金同等物が195百万円、繰延税金資産が212百万円、有形固定資産が190百万円減少したことによるものです。

（負債）

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末と比較して560百万円増加し、11,400百万円となりました。その主な要因は、借入金が1,581百万円増加した一方で、未払法人所得税が655百万円、営業債務及びその他の債務が312百万円減少したことによるものです。

（資本）

当連結会計年度末の資本合計は、前連結会計年度末と比較して462百万円増加し、12,691百万円となりました。その主な要因は、親会社の所有者に帰属する当期利益2,353百万円の計上があった一方で配当金の支払249百万円及び自己株式の増加2,003百万円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ195百万円減少し、7,311百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって獲得した資金は1,625百万円となりました(前連結会計年度は341百万円の支出)。その主な内訳は、営業債権及びその他の債権の増加額412百万円、法人所得税の支払額1,880百万円があった一方で、税引前当期利益3,617百万円の計上及び法人所得税の還付額281百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は903百万円となりました(前連結会計年度は1,037百万円の支出)。その主な内訳は、子会社の取得による支出590百万円及びその他の金融資産の取得による支出222百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は917百万円となりました(前連結会計年度は2,442百万円の支出)。その主な内訳は、長期借入れによる収入2,000百万円があった一方で、自己株式の取得による支出2,003百万円、配当金の支払額249百万円及び長期借入金の返済による支出436百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内物価の上昇の継続による個人消費への影響や、長引く地政学リスク(ウクライナ、中東情勢)、さらに金融資本市場の変動等にも十分注視する必要があり、先行きは依然として不透明な状況が続いておりますが、当社としましては引き続き、新規取引先の獲得、既存取引先との取引規模の拡大に注力してまいります。

2027年4月期の連結業績予想といたしましては、売上収益は51,000百万円、営業利益は3,000百万円、税引前利益は2,900百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は1,900百万円を見込んでおります。

当該業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性の向上等を目的として、2025年4月期より、国際会計基準(IFRS)を任意適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当連結会計年度 (2026年4月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	7,506	7,311
営業債権及びその他の債権	8,266	8,754
その他の流動資産	603	443
その他の金融資産	—	62
流動資産合計	16,376	16,571
非流動資産		
有形固定資産	581	390
のれん	3,312	3,930
無形資産	466	391
その他の金融資産	1,797	2,540
繰延税金資産	378	166
その他の非流動資産	154	101
非流動資産合計	6,691	7,520
資産合計	23,068	24,091

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当連結会計年度 (2026年4月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	6,110	5,798
借入金	1,577	1,865
リース負債	184	148
その他の金融負債	21	12
未払法人所得税	975	320
その他の流動負債	336	390
流動負債合計	9,205	8,536
非流動負債		
借入金	1,086	2,379
リース負債	317	180
その他の金融負債	110	81
引当金	82	82
繰延税金負債	36	138
非流動負債合計	1,633	2,863
負債合計	10,839	11,400
資本		
資本金	2,635	2,635
資本剰余金	2,629	2,623
利益剰余金	9,249	11,327
自己株式	△2,131	△4,003
その他の資本の構成要素	△230	31
親会社の所有者に帰属する 持分合計	12,152	12,614
非支配持分	76	76
資本合計	12,229	12,691
負債及び資本合計	23,068	24,091

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
売上収益	51,675	50,579
売上原価	42,438	41,937
売上総利益	9,236	8,642
販売費及び一般管理費	4,041	4,991
その他の収益	1	13
その他の費用	25	13
営業利益	5,171	3,650
金融収益	22	126
金融費用	121	159
税引前当期利益	5,072	3,617
法人所得税費用	1,626	1,263
当期利益	3,445	2,354
当期利益の帰属		
親会社の所有者	3,443	2,353
非支配持分	2	0
当期利益	3,445	2,354
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	243.41	169.49
希薄化後1株当たり当期利益(円)	-	-

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
当期利益	3,445	2,354
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	15	285
項目合計	15	285
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産	-	-
項目合計	-	-
その他の包括利益合計	15	285
当期包括利益	3,461	2,640
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,459	2,639
非支配持分	2	0
当期包括利益	3,461	2,640

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本 の構成要素			
2024年5月1日	2,635	2,629	6,077	△693	△145	10,503	74	10,578
当期利益	—	—	3,443	—	—	3,443	2	3,445
その他の 包括利益	—	—	—	—	15	15	—	15
当期包括利益	—	—	3,443	—	15	3,459	2	3,461
自己株式の 取得	—	—	—	△1,622	—	△1,622	—	△1,622
譲渡制限付株式 報酬	—	△20	—	184	△101	63	—	63
配当金	—	—	△250	—	—	△250	—	△250
利益剰余金から 資本剰余金への 振替	—	20	△20	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との 取引額等合計	—	—	△271	△1,438	△101	△1,810	—	△1,810
2025年4月30日	2,635	2,629	9,249	△2,131	△230	12,152	76	12,229

当連結会計年度(自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本 の構成要素			
2025年5月1日	2,635	2,629	9,249	△2,131	△230	12,152	76	12,229
当期利益	—	—	2,353	—	—	2,353	0	2,354
その他の 包括利益	—	—	—	—	285	285	—	285
当期包括利益	—	—	2,353	—	285	2,639	0	2,640
自己株式の 取得	—	—	—	△2,003	—	△2,003	—	△2,003
譲渡制限付株式 報酬	—	△26	—	132	△23	82	—	82
配当金	—	—	△249	—	—	△249	—	△249
利益剰余金から 資本剰余金への 振替	—	26	△26	—	—	—	—	—
その他	—	△6	—	—	—	△6	—	△6
所有者との 取引額等合計	—	△6	△276	△1,871	△23	△2,177	—	△2,177
2026年4月30日	2,635	2,623	11,327	△4,003	31	12,614	76	12,691

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	5,072	3,617
減価償却費及び償却費	282	302
金融収益及び金融費用	99	32
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△4,014	△412
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,138	△402
その他の増減額	△323	116
小計	2,255	3,254
利息及び配当金の受取額	8	10
利息の支払額	△40	△40
法人所得税の支払額	△2,563	△1,880
法人所得税の還付額	—	281
営業活動によるキャッシュ・フロー	△341	1,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30	△30
貸付けによる支出	△297	△120
貸付金の回収による収入	143	26
その他の金融資産の取得による支出	△193	△222
その他の金融資産の売却による収入	—	33
子会社の取得による支出	△661	△590
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,037	△903
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	61	△37
長期借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△455	△436
リース負債の返済による支出	△175	△189
自己株式の取得による支出	△1,622	△2,003
配当金の支払額	△249	△249
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,442	△917
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,820	△195
現金及び現金同等物の期首残高	11,327	7,506
現金及び現金同等物の期末残高	7,506	7,311

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの主要な報告セグメントは、「LTVマーケティング事業」であります。

「LTVマーケティング事業」では、ユーザーの利用金額・継続期間を最大化し、広告費用効果を最適化するためにデータを駆使したデジタルマーケティングであるLTVマーケティングを提供しております。具体的には、インターネット上で商品の販売及びサービスの提供等のマーケティング活動を行うクライアントに対し、アフィリエイト広告や運用型広告等のコンサルティングを行っております。当社グループが連携している多くのメディア(広告を掲載する媒体。アフィリエイト広告の配信会社であるASPを含む)から、クライアントのマーケティング目標に合致した適切な出稿先を選定し、クライアントのマーケティング活動の戦略立案や運用支援を行っております。また、当社グループは成果に連動した報酬をクライアントから受け取り、その一部をメディアに対して支払っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計方針は、連結財務諸表作成の会計方針と概ね同一です。

当社グループの報告セグメントの情報は以下のとおりです。

前連結会計年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント LTVマーケティング事業	その他	合計	調整額 (注) 1, 2	連結財務諸表
売上収益					
成果報酬	49,259	128	49,387	—	49,387
固定報酬	1,458	829	2,287	—	2,287
外部顧客からの売上収益	50,717	957	51,675	—	51,675
合計	50,717	957	51,675	—	51,675
セグメント利益	7,201	368	7,569	△2,374	5,195
その他の収益					1
その他の費用					△25
営業利益					5,171
セグメント資産	9,575	3,651	13,226	9,841	23,068
(その他の損益項目)					
減価償却費及び償却費	71	—	71	211	282

(注) 1. セグメント間の売上収益及びセグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産です。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント LTVマーケティング事業	その他	合計	調整額 (注) 1, 2	連結財務諸表
売上収益					
成果報酬	48,048	422	48,471	—	48,471
固定報酬	1,314	793	2,107	—	2,107
外部顧客からの売上収益	49,363	1,216	50,579	—	50,579
合計	49,363	1,216	50,579	—	50,579
セグメント利益	6,197	425	6,622	△2,972	3,650
その他の収益					13
その他の費用					13
営業利益					3,650
セグメント資産	10,002	3,956	13,958	10,133	24,091
(その他の損益項目)					
減価償却費及び償却費	66	—	66	236	302

- (注) 1. セグメント間の売上収益及びセグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。
2. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産です。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

基本的1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,443	2,353
親会社の普通株主に帰属しない金額	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益	3,443	2,353

発行済普通株式の期中平均株式数 14,146,960株 13,888,246株

基本的1株当たり当期利益 243.41円 169.49円

- (注) 1. 当社は、2024年6月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して基本的1株当たり当期利益を算定しております。
2. 希薄化後1株当たり当期利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。